



平成28年2月23日

各 位

会 社 名 キョーリン製薬ホールディングス株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 穂川 稔
(コード番号 4569 東証第1部)
問 合 せ 先 社長室 コーポレートコミュニケーション部長 宮木 修次
電 話 番 号 03-3525-4707

子会社における岡谷工場の閉鎖および特別損失に関するお知らせ

当社の子会社である杏林製薬株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：宮下三朝）は、本日、平成28年2月23日開催の取締役会において、長野県岡谷市にある杏林製薬(株)岡谷工場の全ての生産機能を移転し、閉鎖することについて決議いたしました。

1. 岡谷工場の生産機能移転及び閉鎖の背景

当社グループでは、長期ビジョン「HOPE100（2010年度～2023年度）」及び中期経営計画「HOPE100-ステージ1-（2010年度～2015年度）」において、「高品質の製品を安定的に低コストで供給する生産体制の確立」を重要課題の1つとして、新生産体制の構築（グループ生産体制の全体最適化、ローコストオペレーション等）を推進しております。

その取り組みの一環として、この度、杏林製薬(株)岡谷工場の全ての生産機能を当社の子会社であるキョーリン製薬グループ工場(株)等に移転し、平成28年9月（予定）に閉鎖することといたしました。

2. 杏林製薬(株)岡谷工場の跡地利用について

工場の跡地利用につきましては、詳細が決まり次第お知らせいたします。

3. 業績への影響について

キョーリン製薬グループ工場(株)等への移転に関わる工場閉鎖損失 約27億円を特別損失として、平成28年3月期に見込みます。

なお、この特別損失につきましては、平成28年2月3日付けで発表いたしました「平成28年3月期 第3四半期決算短信」の通期連結業績予想に織り込み済みです。

【岡谷工場の概要】

所在地 : 長野県岡谷市湖畔1-14-3
土地面積 : 15,861㎡
延床面積 : 15,484㎡
従業員数 : 55人（平成27年3月末現在）

以上